

東中通信

藤岡市立東中学校学校通信 第3号

発行日：令和6年6月5日（水）

発行者：校長 永田伊知郎



東中HP

前期人権集中学習5/27～6/7

5月27日（月）より前期人権集中学習が始まりました。この取組は、人権に関わる学習を集中的に行うことにより、生徒や学校職員の人権意識を高め、みんなが安心して楽しく生活できる学校をつくることをねらいとしています。本年度のテーマは「尊ぶ心～あなたにできることわたしにできること～」です。今年から人権集中学習を担当しているJRCユネスコ委員会の皆さんがオープニングで披露し、人権集中学習で取り組む様々なイベントについても説明してくれました。

例えば、期間中、地域の方にもご来校いただいてあいさつ運動を実施したり、各学級で人間関係を築く活動を行ったり、1～3年の縦割りでの人権活動を行ったりと、様々な取組が進められています。

オープニングの校長による人権講話では、人権とは何かを説明し、人権を尊重するために私たちがができることとして、次のEAST子育てアクションプランの取組を学校全体で再確認しました。こういったことをしっかりと実践する気持ちがあれば誰もが安心して楽しく生活する社会をつくれるはずです。



1. 相手の目を見て声を出し、あいさつや感謝の気持ちを伝えます
2. 友達に思いやりの心を持って接し、互いのよいところを認めます
3. いじめを絶対に許さず、平等で仲良く生活します

今、世界では、戦争や紛争で多くの罪のない人の命が失われています。日本にいとあまり実感がないかもしれませんが、宗教が違う、価値観が違う、他人よりも金、名誉、地位を得たい、自分たちさえよければいい、、、どのような思いが争いへと導くのでしょうか？とにかく、戦争や紛争を主導する一部の人の自己中心的な考え方がそこにはあるはず。しかし、それでは、平和な、誰もが幸せを追求できる世の中はつくれません。さて、私たちが生活している学校や地域はどうでしょうか？今のところ戦争などは起きてはいませんが、誰もが幸せに過ごせる社会が実現されているのでしょうか。身近なところで、自己中心的な発言や振る舞いで誰かが苦しんだり悲しんだりしていないでしょうか。改めて考える機会としたいと思います。

ご家庭でも、人権とは何かについてお子さんと話す機会を設けていただき、心の成長に、そしていじめの撲滅につなげていただければ幸いです。

市中体連夏季大会壮行会6/3

群馬県中体連では、今年度から、春の大会がなくなり夏の大会一本に絞られました。したがって、今週末6/8（土）から始まる大会が3年生にとって最後の大会となります。第6校時に行われた壮行会では、最後の中体連に向けた各部の決意表明があり、強い思いを感じました。試合終了、競技終了、演技終了、、、とにかく最後まで全力を振り絞り大会にしてほしいと思います。最後に、全校生徒で円陣を組み、サプライズ登場のガッチュウレンジャーレッドと共に若い力を熱唱しました！

頑張れ！東中生！

